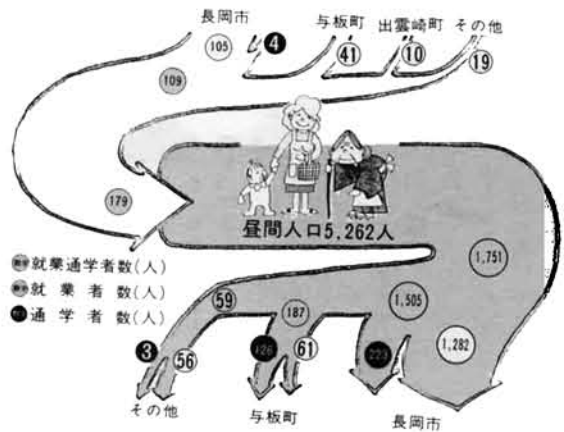


町の統計 (37)

国勢調査は、午前零時現在の人口、すなわちその人がふだん寝泊まりする「家」を原則として調査されています。しかし、私たちの日常生活では、長岡市の会社に勤めている人、学校に通う人、反対に他市町村から三島町に勤めに来ている人など、日中の生活地はさまざまです。

この日中の人口は、一般に「昼間人口」と呼ばれています。グラフは五十年国勢調査時の十五歳以上の人の従業地、通学地を三島町を中心として表わしたものです。五年前に比べ、長岡市への就業者が約三百六十人、三九〇も増加しており、ますますその結びつきを深めています。



児童の「喜びのこぼれ」、笑顔溢れる

総事業費 一億円

すばらしい保育所です

竣工までの足あと

- ◆五十二年七月六日「保育事業のあり方」を諮問
- ◆同八月二十日「北部保育所建設」を答申
- ◆五十二年三月保育所建設予算議決
- ◆同七月二十日建設について事業認可
- ◆同七月二十六日工事契約
- ◆同七月二十七日工事着手
- ◆同七月三十日竣工式
- ◆同十二月十八日工事完了(竣工)
- ◆同十二月二十九日竣工検査
- ◆同十二月通所バス購入
- ◆五十三年一月使用開始
- ◆同二月一日竣工式

北部保育所、総事業費九千八百万円余。約一億円にせまる大事業が完了し、二月一日盛大に竣工式を祝う式典が行われました。

完成した保育所は、四月から三歳未満児の保育を含む定員百名の常設保育所として、給食の実施、暖房システム、通所バス(一月から開始)など、従来欠けていた設備、保育面での充実がはかられ、明るく環境で最良の保育を旨とする町保育行政にとっては大きな節となりま。

この北部保育所の建設については、五十一年の七月「将来の保育行政のあり方」を町保育事業対策

厳しい「転作」50ヘクタール

水田利用再編対策事業

今月中に各農家に配分

最善策を十分検討

水田利用再編対策事業、いわゆる「第二次生産調整」は、町全体で転作面積五十ヘクタール。むこう十年間の長期計画。今年末達成分は翌年に加算するという。行政措置をも含んだ厳しい内容で実施されることになりました。町でもこの計画が現実のものとなって以来、対策協議会を結成し、検討が加えられる一方、各部落別の説明会をキメ細かく実施し協力を理解を呼びかけてきました。

町では、今月中には各農家に転作面積と転作限度数が配分される予定です。

「これを実施しなければならぬ農家の心情もよくわかるし、町における農業ウェートの大きいことも十分理解している。しかし、今は苦しくとも長い目で見ればこの手段も現時点ではやむを得ないもの」との見方から、これに対応する対策が関係機関等の指導を得ながら協議、検討されています。

農家はこう考える

この大きな問題については当然、農家側のいろいろな意見があるはずですが、そこで次の四名の方々から意見を伺ってみました。

- ◇田中喜三治さん (上 条 56歳)
- ◇片沼 正さん (下河根川 52歳)
- ◇中村 一郎さん (七日市 49歳)
- ◇大柳 次男さん (藤川 34歳)
- (年齢順)

「戦争当時は男不足、食糧不足のため親類を頼み塩水を飲みながら増産に努力したものだ。」

「百万、達成だといわれ、それこそ身を粉にして土に取り組み、表彰されて翌年はもう生産調整。少しでもよい物を一粒でも沢山に思う農家のあたりまえの気持ちからすれば、これは百姓をバカにしたものはない。」

一方、「米の過剰生産による減反問題であるので協力しないわけにはいかない。」

「むこう十年は大変なことがある。三年間は国のいうとおり協

実施されてきたにもかかわらず今後毎年、百七十万もの生産過剰が生ずる事態にあります。

このため、単に田んぼを休ませるといっては、水田の高い生産力を活用して他の必要農産物の生産拡大をはかり、根が国産物の生産構造そのものを根本的に再検討しようとするのが、この「水田利用再編対策事業」です。

そのため、将来にわたっても安定した農業経営の定着をめざして現在わが国で不足している麦、大豆、そば、飼料作物、果樹などの重点作物への転作を中心に、未達成分は翌年に加算して実施されるという、強い行政措置がとられる点が従来の生産調整などと大きく異なります。

特定作物なら最高七万円。事業の目的が転作を主体としていいため、転作奨励金に重点がお

かれ、三島町の場合、特定作物を作って十アール当り五万九千円、それをさらに地域ぐるみで計画的に実施した場合一万一千円余の加算金がつけられるしくみとなっています。したがって、部落ぐるみで話しあって計画的、果敢に転作を実施する方法がもっとも有利となります。

さらに、新潟県ではこれら転作用の種子をすでに確保し、全額補助の方針を打ち出しています。

力する。そして中央も米の主産県と認めている現在であるから、この三年の間に県内に網らした水稲の品種統一を強行に実施すれば、四、五割は収量減となるであろう。食味がよく、市場に好評を得る白米として高値で販売できれば、農家の懐も機して驚かない。減反転作のみが余剰米処理の方法とは思わない。」

と、いった二つの考え方に大別され、さらに「無秩序な工業製品の輸出、国内の需給を無視した農産物の輸入等」、「配分方法」、「転作物に対する十分な指導を」、「国政にかかわることだけに農政の根幹にも触れた意見が聞かれます。そして身にさせました問題だけに農家自身本当に勉強し悩んでおられることがよくわかります。」

今回お聞きしたのは、わずか四名の方のご意見で、それも全部紹介できないのは残念です。「掲載させていたただいた意見は、それぞれ相当長文のものですが、紙面の都合で一部分に割愛させていただきます。」



相談はお気軽にどうぞ

申告の準備はお済みですか 3月15日まで

二月、三月は所得税の確定申告をはじめ、県町民税、事業税などの申告の時期です。

例年のことですので、添付書類や昨年一年間の所得

委員会に諮問し、その答申に添ってすめられてきたもので、答申以来一年四か月で実現したものです。

当日は、「ここにお集りいただきたいみなさん方をはじめ、全町民の熱意と協力によって本当に立派

るようにするため、あるいは申告を保育所が完成した。今後大きな理解のもとに一層の保育行政の充実をはかりたい」と、町長の式辞があったあと、貴重な土地を提議された上条の名古屋大郎さん、田中利喜智さん、工事関係者などに感謝状と記念品が贈られました。

これだけはご記入を

- ①申告書への本人の署名
- ②配偶者控除、扶養控除を受ける家族の氏名や生年月日などの記入
- ③生命保険料控除、損害保険料控除らんの記入

国民年金保険料 二千七百三十円に

四月分から、国民年金の定額保険料が一月、二千七百三十円に改められます。したがって、付加保険料を納めている人は一月三千三百三十円となります。

国民年金は、一昨年の法改正によって夫婦ともに付加保険料に加入して二十五年間納めた場合、月額八万円強の年金が支給されることになりましたが、将来にわたって健全な年金財政を運営していくために必要な保険料は一月、五千五百四十円と計算されています。しかし、加入者の急激な負担増加を避けて昨年、今年と段階的に引き上げられることになったもの

交通災害共済に加入を

現在区長、町内会長さんを通じて加入をおすすめしています。掛金は1人年額 350円、共済期間は4月1日から1年間です。なお、加入者が事故に遭われた場合はすぐ総務課に連絡のうえ、手続きをして下さい。

冬の道路は「百面相」

冬の道路は「百の顔」を持つといわれています。凍結、降雪、さらには日なたと日陰のコワイまでの温度差……。十分なご注意を。



「心身障害児者福祉展」があります

新潟県などが主催し、県下の福祉施設入所者の作品や、施設の現況を紹介する催しが、3月1日から6日まで、新潟市の「小林百貨店」で開催されます。主催者側では、多くの人から見ていただき理解を深めて欲しいと呼びかけています。

児童手当を払い込みました

10月から1月までの4か月分の児童手当を2月10日までにそれぞれの各金融機関の口座に振り込みいたしました。なお、児童の健全な成長を願って設けられたこの制度、三島町の受給者は149人、県全体では約51,000人です。